|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 | 看護小規模多機能居宅介護カレン |
| 所在地 | 福岡県久留米市荒木町白口1859-1 |
| 開催日時 | 令和　4年　6月23日　木曜日　10：30～11：00 |
| 開催場所 | ナーシングホームカレン |
| 出席者内訳 | 利用者　１名  利用者家族　1名  民生委員　1名（欠）  地域代表　1 名（欠）  久留米市職員　1名  西第二包括支援センター1名  カレン　5名 |
| 主な議題 | ・事業所の運営、活動状況についての報告  ・事故報告  ・行事報告及び行事計画等  ・地域との連携、情報交換、ご意見及びご要望等 |
| 活動報告 | ・地域密着サービスにおける運営に関しては現在コロナ禍でもあり実際に啓発活動をおこなえていないのが現状。ただ看護小規模として率先して活動出来ている事は医療連携を行い医療依存度の高い方の受け入れは24時間看護師を配置し体制を整えて受け入れを行っている。現在の登録は25名で前回報告時より－2名。6月新規受け入れ1名。  現在看多機の登録人数は25名で通い25名泊りは現在該当者様はいません。新規受け入れ1件。事故報告に関しては4.5月で事故2件、ヒヤリ0件。事故に関しては当日のメンバーでカンファレンスを行い対策し改善。  ・5/19事業所内で全体会議開催。  ・5月の内部研修は褥瘡とポジショニングについて  ・外部研修（熱中症予防指導委員研修）  ・他職種連携研修会に参加  地域活動に関してもコロナ禍が緩んできており活動出来る事があれば率先し参加していく。 |
| 要望、意見及び助言 | ・介護保険課野上様よりご質問：  ・利用者様の依頼は医療機関からの依頼が多いと思うがそれ以外での相談はあるか?  ・医療機関に直接空き状況やパンフレットを配布し何かしらのアクションをしているか?の質問。  カレン）医療機関からの依頼が多いが直接施設に見えて相談  されるご家族様もいる。  ・カレンから空き状況のアクションはしておらず医療機関から空き状況を確認される事が多い。  ・西第二包括荻島様よりご質問  ・ご家族様に「どこでカレンを知ったか?」  ・ご家族：病院のSWからの紹介でお話を聞きに来てその場で  カレンを決めました。  ・本人：満足です。  ・ご家族代表：雨の時期になりましたが浸水状況は?  カレン）浸水に関しては心配ない旨伝える。  ・ご家族代表より：お金払ってでもいいから面会の機会を増やして欲しい。 |
|  |  |
| その他 | ・西第二包括荻島様より：8区ハッピーサロンで介護保険制度についての説明等カレンでの対応が可能か?  カレン：言語聴覚士や看護師等健康相談や嚥下訓練等地域に貢献できるよう活動を行っていく。 |
| 次回の開催予定 | 日時：令和　4年　8月18日　木曜日　10：30～11：00  場所：ナーシングホームカレン |